

第1回 市長と話そう 報告書

開催日時	令和7年3月19日(水) 19:00 ~ 20:30	場所	臼杵市役所 臼杵庁舎 1階 大会議室
団体名	第3次臼杵市総合計画の策定に向けた市民ワークショップメンバー		
団体概要	市民ワークショップは、次期（第3次）総合計画の策定にあたり、臼杵市の「将来像」や「まちづくりの目標」を市民の皆様と一緒に考え、創り上げていくために開催しました。令和6年6月～9月までに計5回開催し、延べ24名の市民の方に参加をいただきました。		
話し合いのテーマ	『あなたが次世代へ誇りたい臼杵のモノ・コトはなんですか？』 『臼杵を次世代へ誇れるまちにするには？』		
参加者	21名（市民ワークショップメンバー20名、西岡市長）		

対話の様子

対話では、『あなたが次世代へ誇りたい臼杵のモノ・コトはなんですか？』『臼杵を次世代へ誇れるまちにするには？』をテーマに活発な意見交換が行われました。

参加者からは、以下のようなご意見がありました。

- 臼杵の自然や食文化、歴史のほか、莊田平五郎をはじめとする偉人、いわゆる臼杵の人といったものが、次世代へ誇れる臼杵のモノ・コト・ヒトである。
- 臼杵は誇れるモノはたくさんある中で、市民の統一認識として世界に誇れるモノが定まっていないと感じることもあるが、逆に捉えれば、それは無限の可能性がある。
- 臼杵の子育て環境の良さや交通の要所であるという点は、今後の臼杵の魅力向上につながる。
- 臼杵には誇れるものはたくさんあるが、まだまだ市内的人が知らないことや対外的に魅力を発信していく必要がある。
- （参加者自身が）臼杵の情報発信を積極的に行います。
- 人と人が交流する場があることで、当事者意識の醸成や市政への関心を高めることにつながり、よりよいまちづくりに繋がる。

市長からは、以下のような話がありました。

- 臼杵を訪れた方が市内飲食店などの情報を取得しやすくなるようデジタル技術を活用した情報発信を進めたい。
- しっかりと自分がやりたいことを身につけられるような教育環境を提供していきたい。

参加者の皆様、たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。

市長と話そうでは『市民が主役のまちづくりの実現』に向けて、今後も様々な団体と対話をていきます！

